



「こやらい」のススメ

— 子どもの自立と社会参加のために —

教育支援室 室長 甲野 正人

まだまだ残暑が厳しい中、幼稚園や小・中学校の2学期がスタートしました。夏休みを経て、子どもたちはリフレッシュし、さまざまな経験を積んで成長したことでしょう。2学期には、学校内外のさまざまな活動を通じて、さらに成長し、仲間との絆を深めていくことを期待しています。

さて、今年の夏はコロナの5類移行から1年が経過し、お盆休みを利用して帰省した方も多かったのではないのでしょうか。この八幡浜でも、懐かしい方言が飛び交っていたことでしょうか。私の身内からは、「こやらいもようやく終わったがで。」「こやらいの真っ最中やけん。」という言葉が久しぶりに耳にしました。この「こやらい(子遣い)」という方言は、親や大人が引っ張るのではなく、子どもを前面に押し出し、親や大人が後ろから背中を押して地域や社会へ導いていくことを意味するそうです。つまり、子どもの自立に重点を置いた子育てを指すようです。私たちが子どもの背中を押せるようにするためには、自立と社会参加に向けた支援や見守り、適切な関わりが必要です。



教育支援室では進路や就労に関する保護者向けの講座や、保護者との語らいの場を企画しています。お忙しいとは存じますが、ぜひご参加いただき、この「こやらい」について一緒に考えていただければと思います。今学期もどうぞよろしくお願いたします。

お知らせ



☆ ペアレント・メンター個別相談

ペアレント・メンター個別相談では、ペアレント・メンター養成講座を受講した「発達障がいのある子どもを育てたことのある先輩保護者」が、同じ親だからこそ分かる子育ての悩みや不安に寄り添いながら、それまでの子育ての経験情報を共有し、前向きな子育ての一步を応援していただけます。

第3回 10月3日(木)10:00～ 第4回 12月5日(木)10:00～
第5回 2月6日(木)10:00～
※ お問い合わせ 教育支援室(担当:高廣) ☎ 21-6864

☆ 療育・教育相談 (幸田裕司先生 第3回・5回) 予約受付中 (桑原綾子先生 第4回・6回)

第3回 9月26日(木) ①13:30～ ②14:30～ ③15:30～
第4回 11月7日(木) ①予約済 ②14:30～ ③15:30～
第5回 1月30日(木) ①13:30～ ②14:30～ ③15:30～
第6回 3月14日(金) ①13:00～ ②14:00～ ③15:00～

☆ ミュージック・ケア (音楽療法)

第3回 10月5日(土) 10:00～11:00 保健センター 4階
第4回 12月14日(土) 〃
第5回 2月1日(土) 〃

※ 参加を希望される方、詳しい内容を知りたい方は、教育支援室までお電話ください。



☆ きりんカフェ(登校しづらいお子さんを持つ保護者の会)

- 日時 第3回 9月11日(水) 10:00～11:30
※おおずふれあいスクールの相談員が参加します。
第4回 11月13日(水) 〃
- 場所 教育支援室(保内庁舎1階)
- 申込み方法 開催日の前日までに、ご連絡ください。
教育支援室 電話:21-6864



発達支援に関する講演会のご案内

- ◇ 日時 令和6年10月27日(日) 13:30～15:30
- ◇ 会場 八幡浜市役所 保内庁舎 大会議室(3階)
- ◇ 演題 「発達課題のある子どもが自立して社会参加できる大人になるために」
- ◇ 講師 縄岡 好晴氏
(明星大学人文学部 福祉実践学科 准教授)
(東京医科大学 医学部 兼任講師)
- ◇ 申込み 後日配布する、講演会案内チラシの申込書を所属の保育所、幼稚園、学校に提出してください。また、教育支援室に電話、ファックス、メール、QRコードで、直接申し込んでいただいてもかまいません。

【プロフィール】

なわ おか こうせい
縄岡 好晴氏



- ・社会福祉士
- ・精神保健福祉士
- ・臨床発達心理士

千葉県発達障害者センター係長、大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科助教などを経て現職。

自閉スペクトラム症児・者の発達支援、生活支援、就労支援、相談支援といった直接支援や、特別支援学校、生活介護事業所、就労支援機関、企業などへの機関コンサルテーションにも取り組まれている。その経験をもとに、自閉スペクトラム症を中心とする発達障がい児・者の社会参加、社会適応、就労アセスメント、強度行動障がいの支援者育成などについて研究をされるなど、多方面で活躍されている。

第2回にここにこみかんトーク(保護者座談会)のご案内 桑原綾子先生をお招きします!



今年も今治市から桑原綾子先生を助言者にお迎えして、保護者座談会を開催します。子どもたちが自分らしくのびのびと過ごせるように、子育ての悩み、性に関することなど、何でも相談できる有意義な会にしたいと思います。参加を希望される方は、お気軽に教育支援室までお電話ください。

☆ 日時 10月11日(金) 10:00～11:30

☆ 場所 ゆめみかん2階研修室

※ 第3回は令和7年1月21日(火)の予定です。



～「きこえとことばの教室」の取組を学びませんか～

人間は「聴いたことのある音」を再生します。ですから、受け取る力、聞く力を高めることは、発する力や話す力を高めることにつながります。話すことを仕事にしている方、発達に課題のある子ども(ダウン症児等)の「聞く力、発する力」を自然に引き出す取組で、磯貝メソッドは実績を上げています。今回は、この磯貝メソッドを取り入れた「えひめきこえとことばの教室」の取組について、事例の紹介や体験を交えて、ご講話していただきます。



◇ 日時 11月24日(日) 13:30～ ゆめみかんサブホール

◇ 講師 札辻 静美氏(磯貝メソッド認定講師)

◇ 申込み 後日配布する、講演会案内チラシの申込書を所属の保育所、幼稚園、学校に提出してください。また、教育支援室に電話、ファックス、メール、QRコードで、直接申し込んでいただいてもかまいません。

ソーシャル・スキル・トレーニング (SST)

第1回「スポーツスキル」6月15日(土)・第2回「学校・生活スキル」7月6日(土)



SSTでは、発達に支援が必要な子どもたちが、苦手を克服し、やる気を引き出す活動を経験しながら、必要なコミュニケーション能力を身に付けていくことを目指しています。6月15日(土)、第1回のSSTは、「親子でボールを使って、身体を動かそう」と題し、スポーツスキルについてトレーニングしました。8名の児童とその保護者が参加し、バランスブロックの上を歩いたり、親子でボールを転がしキャッチしたり、小学校に配られた大谷さんグローブを使って、カラーボールをたくさん持って運んだり、キャッチボールしたりしました。

8月25日(金)、第2回の学校・生活スキルでは、「サマーフェスタ～いろいろなお店を回って、秘密の文字をもらおう～」のタイトルのもと、6名の児童が二人組を作り、うちわやさん(「お花紙」でうちわづくり)、忍者屋敷(クモの巣屋敷を通り抜けよう)、ゲームやさん(「ペットボトルキャップ積みゲーム」「ジュースチャージャーゲーム」)などの店を回りながら、お店の課題をコンプリートするごとに「秘密の文字」を一つずつゲットしていきました。全ての店を回った後、ゲットした秘密の文字を組み合わせると、本日のサマーフェスタの課題クリアとなるキーワードが現れます。課題クリアのご褒美はかき氷で、みんな大喜びでした。親子で協力したり、参加者どうして工夫したりしながら取り組めたSSTでした。参加者の皆さんのすてきな笑顔が輝いていました。

SST夏休み親子イベント

クレイセラピー〔陶芸療法〕7月31日(水)



今年度も、陶芸家の毛利希先生、井上祐子先生を講師にお迎えし、クレイセラピーを実施しました。親子6組14名が参加して、お皿づくりに挑戦しました。

今回は、「団子寄せ」という技法を使いました。2色の色粘土で、それぞれ小さなお団子をたくさん作り、そのお団子を並べ寄せ集めながら皿を作っていくのです。模様をイメージしながら、お団子を並べ、たたいて伸ばしていきます。イメージどおりの模様にはなかなか出来ませんが、思わぬ面白い模様ができるなど、親子で協力しながらお皿づくりに取り組み、陶芸を楽しむことができました。

参加した皆さんは、土とふれ合う活動を通し、親子のふれ合いも深まりました。参加した皆さんの心も、粘土のように少しだけ柔らかくなったのではないのでしょうか。今回は、赤や青、緑色、グレーなどに発色する色粘土を使用しました。作品の焼き上がりがとても楽しみです。



アートセラピー〔芸術療法〕8月22日(木)

色彩アトリエ「ま・しろ」(松前町)の白石弘美先生(アートセラピスト/公認心理師)を講師にお迎えし、アートセラピーを実施しました。アートセラピーは、創作活動を通して自分に癒し効果があり、また、アートを通じたコミュニケーションの中で、心の内面に触れていく心理療法です。今年は、「小さな本づくり」に挑戦しました。まず、本のつくりについて説明を受け、本は、本文(中身)、見返し、表紙、背からできていることが分かりました。一人一人、それぞれ表紙や見返しの色や柄、形を工夫しながら、個性豊かな本を作ることができました。また、気に入った本ができた後、本の中身に挑戦し、楽しい4コマ漫画や自分が創ったストーリーなどを書き込み、自分だけの本づくりに取り組みました。自分の好みの色や柄をイメージしながらのあっという間の90分間、とても心が癒やされました。



増加傾向にある支援を要する子どもや、家庭・学校をサポートしていきます。

教育支援室(保内庁舎1階) 困ったことがあったら、いつでもご相談ください。

- ☆ 電話相談・来室相談(八幡浜市教育委員会教育支援室) ☆ 八幡浜いじめ110番(八幡浜市教育委員会教育支援室)
☎ 0894-21-6864 月～金8:30～17:00 ☎ 0120-805-415 月～金8:30～17:00
- ☆ 警察安全相談(八幡浜警察署) ☆ いじめ相談ダイヤル24(愛媛県教育委員会)
☎ 0894-22-0110 24時間受付 ☎ 0120-0-78310 24時間受付
- ☆ 児童相談所全国共通ダイヤル(厚生労働省) ☆ こどもの人権110番(法務局)
☎ 189(いちはやく) 児童虐待通報電話24時間受付 ☎ 0120-007-110 月～金8:30～17:15
- ☆ こども電話「ひびき」(チャイルドライン・ハートコール・えひめ) ☆ 18歳までのチャイルドライン(チャイルドライン支援センター)
☎ 089-917-7797 5と0の付く日16:00～21:00 ☎ 0120-99-7777 まいにち16:00～21:00
- ☆ やわはま元気ノート(児童生徒のタブレット端末を利用したセルフチェックとSOSなんでも相談の実施)

